

創刊号

平成26年11月1日

印刷 社会福祉法人コロニー印刷

こうせい

KUMAMOTO

編集・発行

更生保護法人
熊本県更生保護協会

特定非営利活動法人
熊本県就労支援事業者機構

(題字は米満弘之理事長・会長の筆によるものです。)



山都町の白糸台地の棚田風景 宇城地区保護司 瑞穂その

発刊のごあいさつ



更生保護法人熊本県更生保護協会理事長
NPO法人熊本県就労支援事業者機構会長

米満 弘之

平素から、当団体の事業運営に深いご理解とご協力を賜り、あらためて敬意を表するとともに心から感謝申し上げます。

さて、当協会、機構におきましては、このたび広報誌を発行することになりました。現在、熊本保護観察所のご協力を得て、当協会の事業として「更生保護くまもと」を定期的に発行しているところですが、その機関誌とは別に当協会と機構が力をあわせ、年に1～2回程度、従来の機関誌とは少し違った視点から、一般市民の方々に更生保護を知っていただきたいと思い、新たに広報誌「こうせい」を発行することといたしました。

広辞苑を調べてみますと「こうせい」には、更生の外、公正、更正、後生、厚生、恒星など幅広く使われております。

この機関誌がより充実したものとして末永く愛読されますように、皆様のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

さて、最近の更生保護をとりまく現状を見ますと、再犯防止を目的とした保護観察の機能強化等、更生保護制度の改革が進められており、当協会・機構の目的とするところの熊本県内における更生保護事業の充実・発展に寄与する役割は、一層大きなものとなってきております。

今後とも、社会から求められている当協会・機構の事業に一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、保護司を始めとする更生保護関係者の皆様のますますのご健勝を願い、犯罪や非行のない明るい社会が一日も早く実現するよう貢献していきたいと思っております。



広報誌発刊を祝して

熊本保護観察所長 **川田 香**

このたび、熊本県更生保護協会及び熊本県就労支援事業者機構において、新たに広報誌を発刊される運びとなりましたことを、心からお喜び申し上げます。

再犯防止における「更生保護」の果たす役割が、ますます重要になってきている昨今、「更生保護」に対する理解と協力を広く地域社会に求めていくためにも、これまで以上に「情報発信」が必要不可欠となってきています。

貴協会及び貴機構は、このような時勢を察知され、広報誌を年1～2回程度、独自で発刊される予定とのことであり、その進取の気概溢れる姿勢に、心からの敬意と感謝の意を表します。

本広報誌が、今後末永く継続発行され、県下の「更生保護」の充実・発展に大きく寄与されるものとなりますよう期待申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



「期待しております」

熊本県保護司会連合会長 **藤森 純也**

「更生保護」に関わる広報誌が新たな企画で発刊されますこと、更生保護団体として大変意義深いものだと評価するものであります。

近年、更生保護は各団体の効果的な事業の展開で、さらに社会に認知されて注目度も高まっています。

県保護司会の現在の大きな事業の一つは更生保護サポートセンターの開設であります。16地区会のうち、既設が10ヶ所、今年中には合計12ヶ所の開設の予定であります。今後は保護司活動が活発化され、関係団体との交流の場として活用でき、さらに未設置の地区会にも情報等が提供できるものと期待している所です。

最後に、この広報紙が将来の熊本県の更生保護の指針になりますことを願っております。



広報誌発刊を祝して

熊本県更生保護女性連盟会長 **立川 和代**

熊本県更生保護協会及び熊本県就労支援事業者機構におかれましては、広報誌「こうせい」を発刊されることを心からお祝い申し上げます。

今回の広報誌は、一般の方々に広く更生保護を知っていただき、理解してもらいたいとの思いで発刊されることは誠に意義深いことと存じます。広く地域に根ざし、愛される広報誌として発展されることを願っています。

平素、更生保護女性会は貴会から温かいご支援、ご協力をいただきながら活動を推進しております。本年、九州大会を開催するにあたり多大なるご支援、ご協力をいただきまして心から感謝申し上げます。

広報誌発刊を契機に、今後更なる発展を遂げられるよう心から祈念申し上げます。